

後発医薬品(ジェネリック医薬品) ってご存じですか？

後発医薬品(ジェネリック医薬品)とは、
先発医薬品(新薬)の特許が切れた後に販売される、
先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果をもつ
医薬品のことです。



ポイント1

先発医薬品より安価で、
経済的です。

- 患者さんの自己負担の軽減、医療保険財政の改善につながります。

※価格は品目ごとに様々ですが、先発医薬品の半額以下の薬もあります。



ポイント2

効き目や安全性は、
先発医薬品と同等です。

- 国では、後発医薬品が先発医薬品と同レベルの品質・有効性・安全性を有するかどうかについて欧米と同様の基準で審査を行っています。

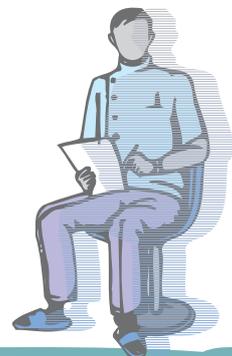
※薬の形、色や味は、先発医薬品と異なる場合があります。

ポイント3

欧米では、
幅広く使用されています。

- アメリカ、イギリス、ドイツなどでは、使用されている医療用医薬品の約半分が後発医薬品。
- 日本の後発医薬品のシェアは、2割に満たないのが現状です。

後発医薬品(ジェネリック医薬品)を
希望される場合は医師・薬剤師に
ご相談ください。



医療用医薬品の供給不足時の対応について

現在、一部の医薬品において出荷の調整・停止や販売中止等が発生しており、供給が不安定となっています。

そのため、医薬品の供給状況により、投与する薬剤を変更する可能性があります。当院では、そのような場合でも適切な治療等が行えるよう、薬局薬剤師との連携等により処方内容の見直しを行う体制を整えております。

医薬品の供給不足により処方を変更する場合、患者さまには十分に説明いたしますのでご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

ご不明な点等ございましたら、お気軽にお声がけください。